

宮古市 指定文化財 調査カルテ

市指定有形文化財 彫刻

あ み だ に よ ら い ぞ う

阿弥陀如来像



正面(H20.3)



右側面(H20.3)



背面(H20.3)

説明文

室町時代中期に造られたと考えられ、一木造りで内は空洞になっており背板がはめられている。材はヒバかヒノキとみられ、膝の前は別の材で作られている。約150年前まで長根寺にあった阿弥陀堂の本尊として安置されていたと伝えられている。

基本情報

高さ：	110.5cm	幅：	63.5cm	奥行：	74.8cm
指定日	S31.4.11	所在地	長根	所有者	長根寺

調査結果

異状なし